

平成27年度第7回県政参画電子アンケート
「鳥取県立図書館の目指す図書館像(改訂版)等に関するアンケート」

1 調査概要

- ・テーマ : 「鳥取県立図書館の目指す図書館像(改訂版)等に関するアンケート」
- ・実施期間 : 平成27年12月16日(水)から平成27年12月28日(月)
- ・対象 : 県政参画電子アンケート会員
- ・回答 : 646名 / 816名 (回答率 79.2%)

2 アンケート調査目的

鳥取県立図書館(鳥取市尚徳町101)では、ミッション(使命)を「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」とし、その実現のための活動を3つの柱としてまとめ、様々なサービスを提供させていただいています。鳥取県立図書館では、この取組みについて内容の見直しを考えています。そこで、今後充実させていくべきサービスなどについてアンケートを実施いたします。

【鳥取県立図書館の活動3本柱と事業項目】

○第1の柱 仕事とくらしに役立つ図書館

- (1)仕事・地域活性化への貢献
- (2)豊かなくらしへの貢献

○第2の柱 人の成長・学びを支える図書館

- (3)子どもの読書推進
- (4)生涯学習への貢献

○第3の柱 鳥取県の文化を育む図書館

- (5)郷土資料の活用と発信
- (6)環日本海諸国との交流支援

【参考リンク】

[＜目指す図書館像の抜粋＞\(PDF 274KB\)](#)

[＜県立図書館の取組と成果\(詳細\)＞\(PDF 170KB\)](#)

[＜目指す図書館像＞\(県立図書館HPへ\)](#)

[＜図書館の姿\(要覧\)＞\(県立図書館HPへ\)](#)

【問1-1】「仕事・地域活性化への貢献」について

(主な成果)

○ビジネス支援サービスの充実

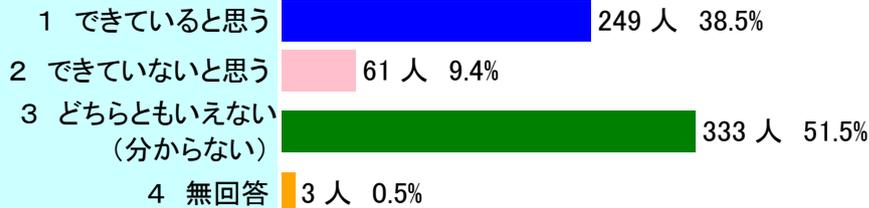
- ・米子市・倉吉市立図書館、各産業支援機構との協定締結を行い、市町村図書館におけるビジネス支援サービスの体制を強化できた。
- ・図書館のビジネス支援機能を活用し起業や商品開発につながった事例も生まれてきている。
- ・NHKの情報ニュース番組でビジネス支援サービスの取組が取り上げられるなど、県内外にビジネス支援機能をアピールできた。

○働く気持ち応援サービスの充実

- ・商工会議所などが実施する創業塾等の講習の際に情報を提供し就職支援を行った。
- ・労働問題、資格取得、就職・転職、研修・講習会案内など関係する各分野の図書やパンフレットを一ヶ所にまとめて配架する「働く気持ち応援サービス」のコーナーを設置し必要な情報をワンストップで提供した。

○県政・地域への貢献

- ・平成17年に県庁図書館を開室し県庁職員等の政策立案に資する資料提供を行っており、県庁図書館の利用者も1500人を超えた。



【問1-2】「豊かな暮らしへの貢献」について

(主な成果)

○医療・健康情報サービスの充実

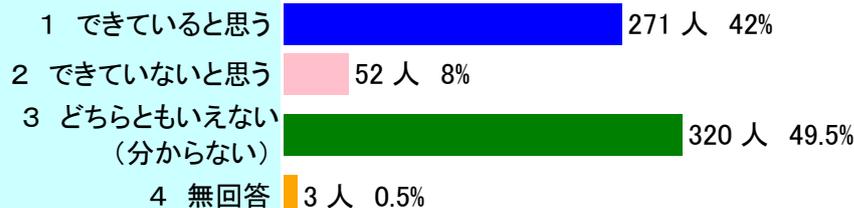
- ・健康長寿をテーマに県内4カ所の図書館で講演会を開催し関連する資料の利用促進につながった。
- ・闘病記文庫のコーナーをリニューアルし、目的とする闘病記を見つけやすくすることでコーナーの利用者が増えた。

○福祉情報サービスの充実

- ・中高年層に関心の高い各分野の図書やパンフレットを7つのテーマにまとめて紹介する「いきいきライフ応援コーナー」を開設したところ、60歳代の方の図書貸し出しが増加した。
- ・県立図書館が企画し実施していた「あたまイキイキ音読教室」(昔話や詩を音読する会)は、今では県内15の市町村図書館でも実施されている。
- ・手話言語条例制定を受けて「手話コーナー」の設置や「手話で楽しむおはなし会」を開催。
- ・携帯音楽プレーヤーでの録音図書の貸出を始めたところ、録音図書の貸出が大幅に増加した。

○法情報・困りごと支援・くらしの安全に関するサービスの充実

- ・法律情報コーナー(暮らしの法律あれこれ)等を開設し、法律に関する本や情報の提供を行った。
- ・行政書士会、司法書士会、法テラスと共催で法律相談会を開催や関連資料展示を行った。



【問1-3】「子どもの読書推進」について

(主な成果)

○子どもの読書推進のための環境整備

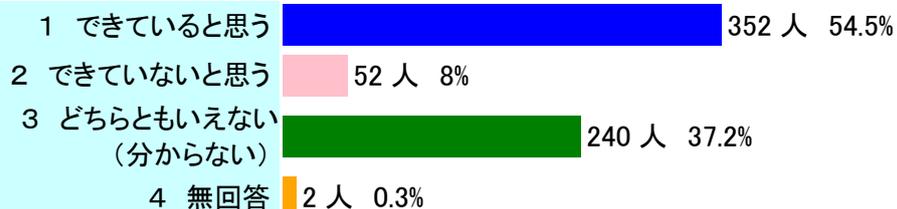
「幼児の成長を育む本の講座」や「児童生徒の学ぶ意欲を育てる講座」など幼稚園・保育所・学校図書館関係者対象に研修講座を開催することで、子どもの読書促進につながり結果的に児童図書の個人貸出が増えた。

○学校図書館への支援

・県内すべての県立高校へ訪問相談を実施したことで高等学校への貸出冊数が前年度の1.5倍に増加した。
・市町村図書館と学校図書館との連携推進に取り組んだり、学校図書館関係の研修を行う等により市町村を通じた学校図書館関係の利用が増加した。

○市町村立図書館と連携した支援

・市町村図書館等への出前研修や訪問相談を実施したことで各図書館機能の向上と貸出冊数の増加につながった。
・県立図書館と県内の3つの図書館で、健康長寿を応援する連続講演会を県内市町村図書館と連携して実施した。

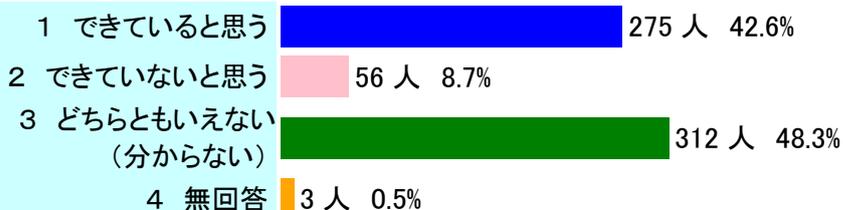


【問1-4】「生涯学習への貢献」について

(主な成果)

○生涯学習としての読書推進

・図書展示やコーナーのリニューアルによりマスコミで取り上げられる回数が増加し図書館知名度が上がった結果、図書貸し出し冊数が増加した。



【問1-5】「郷土資料の活用と発信」について

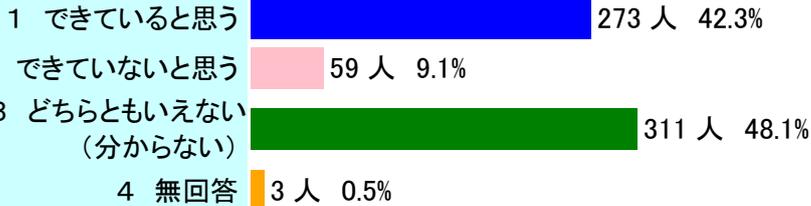
(主な成果)

○ 郷土資料の収集・保存

- ・資料の長期保存のため郷土新聞のマイクロフィルム化を実施した。
- ・地元新聞の記事検索サービス提供、県内研究機関等が発行する研究誌のデータベース化の推進した。

○ 郷土資料の活用・伝承

- ・鳥取県の優れた文学をはじめとする文化、自然、人物に関する図書などを展示・情報発信する「ふるさと鳥取コーナー」を開設し、郷土についての理解を促すことができたとともに小中学生への資料案内につながった。
- ・郷土の人物をわかりやすく、より親しみやすく紹介するため、「まんがで読む鳥取県 郷土が生んだ文学者たち」を作成することでまんがを通じて、郷土資料の活用や資料整備を進めることができた。

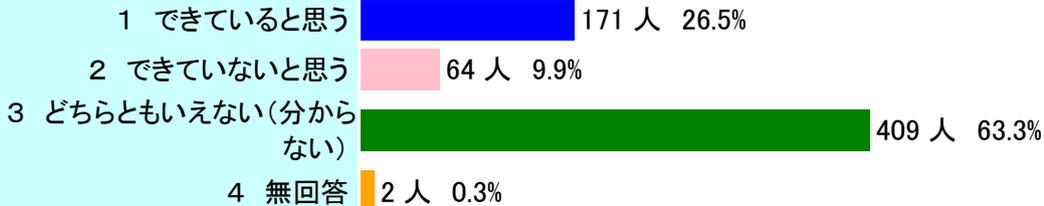


【問1-6】「環日本海諸国との交流支援」について

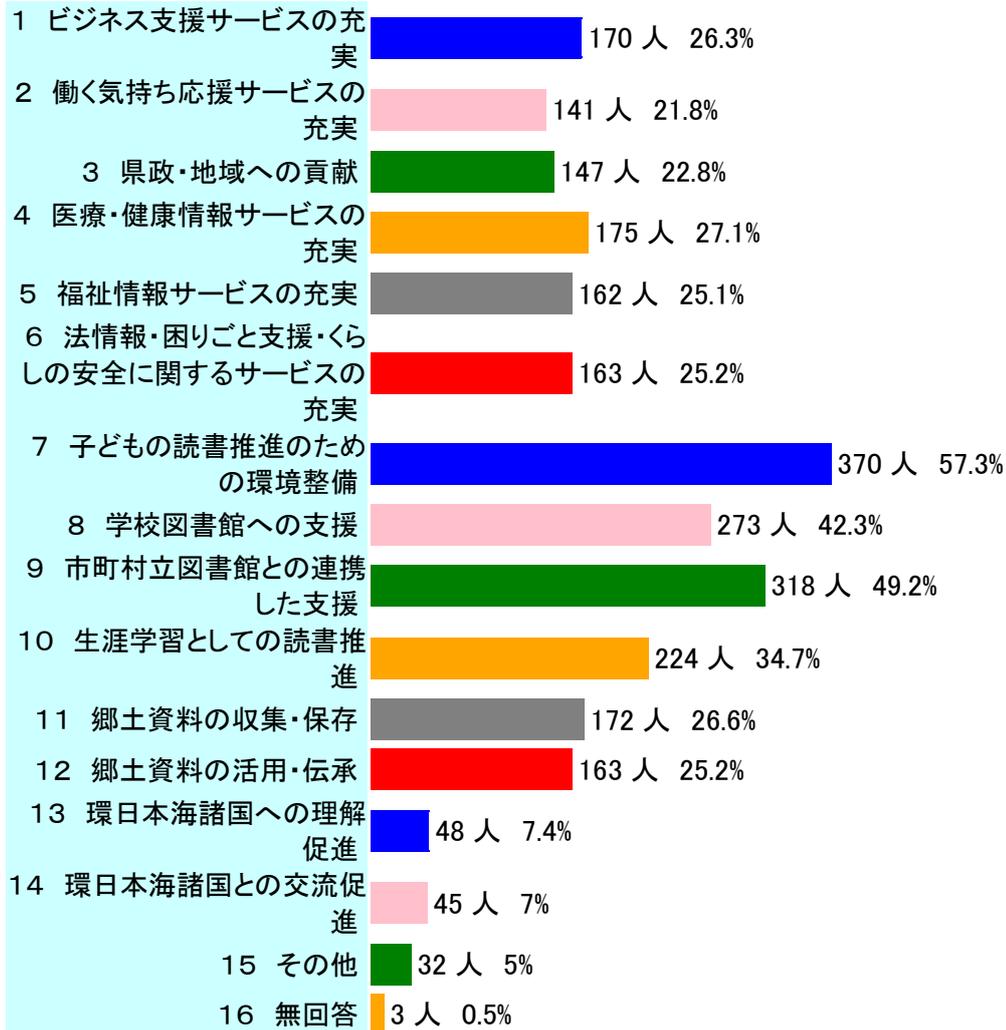
(主な成果)

○ 環日本海諸国への理解促進

- ・県立図書館内に「環日本海交流室」を開設し、中国・韓国・ロシア沿海地方に関する資料を常時提供を行っている。また、同室の図書を活用する図書館が増え貸出も増えた。
- ・中国・韓国・ロシアの絵本を中心に、外国語と日本語で読み聞かせをしたのち、外国の伝統・文化などを紹介する「外国語で楽しむえほんのじかん」を行うことで、外国の文化を知っていただくとともに、来室者の増加につながった。



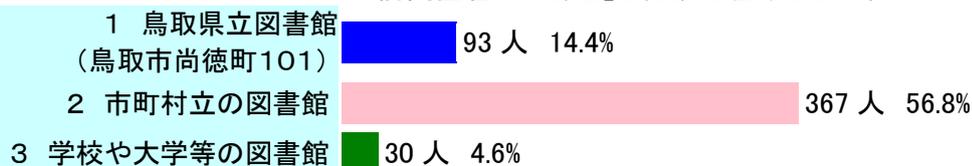
【問2】県立図書館が図書館像を実現していくうえで、今後重点的に力を入れるべき項目・期待するサービスはどれですか。(複数回答可)



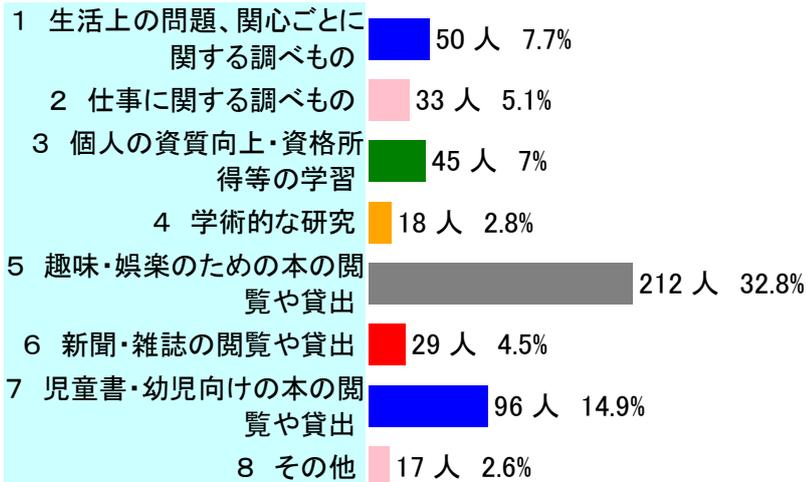
【問5】あなたは、最近(ここ2、3年くらいのうちに)県内の図書館を利用したことがありますか。



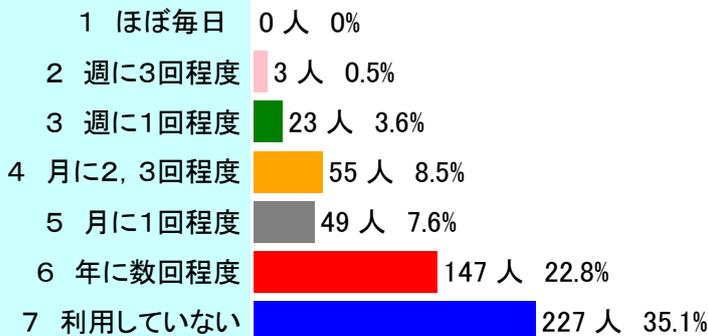
【問6】県内の図書館のうち、日ごろ一番よく利用される図書館はどちらの図書館ですか。(前問回答「1 ある」と総数は合致しない。)



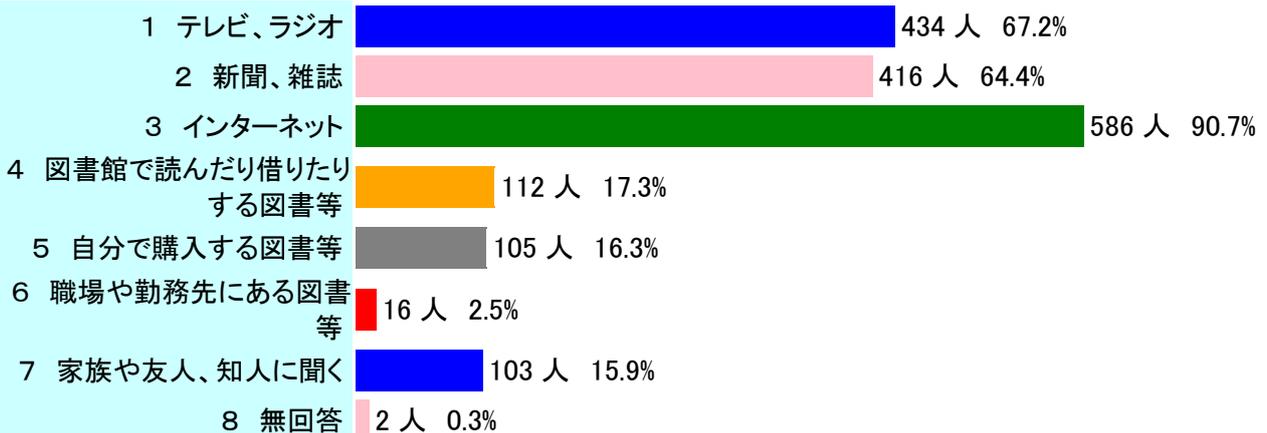
【問7】よく利用される図書館の主な利用目的を1つ選んでください。



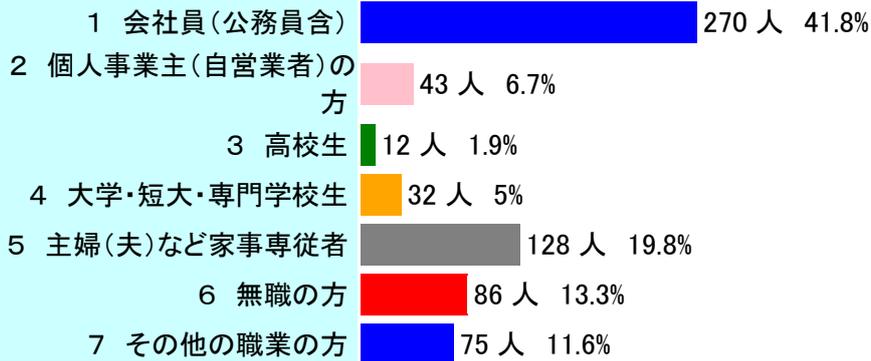
【問8】(ここ2, 3年のうちに)鳥取県立図書館を利用したことがありますか。
利用回数の近いものを選択してください。



【問9】普段、仕事や生活に必要な情報の取得源は何ですか。3つまで選んでください。



【問10】結果の分析を行う際に必要となりますので、お手数ですがご職業等をお教えてください。

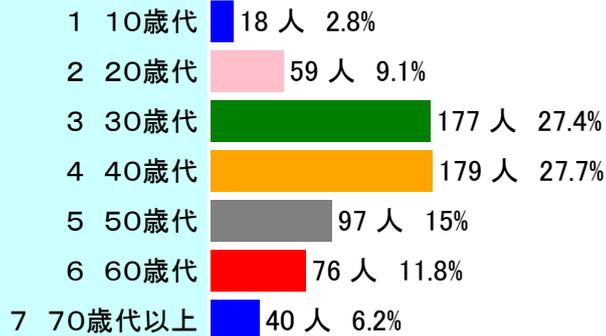


【回答者属性】

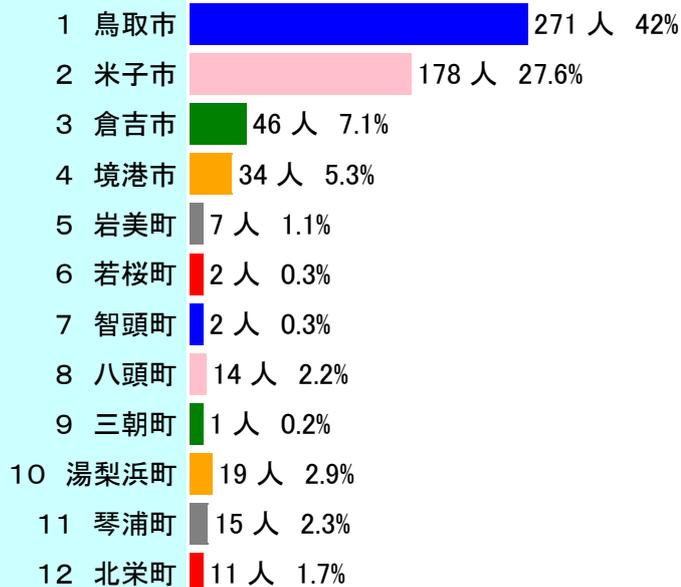
○性別



○年代



○お住まい



| | | |
|---------|------|------|
| 13 日吉津村 | 4 人 | 0.6% |
| 14 大山町 | 13 人 | 2% |
| 15 南部町 | 7 人 | 1.1% |
| 16 伯耆町 | 5 人 | 0.8% |
| 17 日南町 | 5 人 | 0.8% |
| 18 日野町 | 3 人 | 0.5% |
| 19 江府町 | 3 人 | 0.5% |
| 20 県外 | 6 人 | 0.9% |

○居住地区

| | | |
|--------|-------|-------|
| 1 東部地区 | 307 人 | 47.5% |
| 2 中部地区 | 81 人 | 12.5% |
| 3 西部地区 | 252 人 | 39% |
| 4 県外 | 6 人 | 0.9% |